

生理生態学実習

亜寒帯魚類を対象とした増養殖実習

生理学を語る上で切っても切り離せない存在であるホルモン。
性分化や行動、生殖、形態にまで影響を及ぼします。
魚を使った実験を通して、生命の神秘に触れてみませんか？



対象 : 国立大学（北海道大学を除く）および公私立大学の学部2~4年次の学生

※1年生、大学院生も応募できますが単位は認定されません。

※事前に学生教育研究災害傷害保険（学研災）と学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）への加入が必須です。
また、新型コロナウイルス感染時の治療費用等の補償を受けるためには、「学研災付帯学生生活総合保険（付帯学総）」への加入を推奨します。

日程 : 2025年3月4日(火)~7日(金)

集合場所 : 3月4日 9:20 JR新函館北斗駅北口

実習場所 : 北海道大学七飯淡水実験所
(宿泊 : 白尻水産実験所)

所要経費 : 宿泊費および食費の実費 10,000円程度

実習内容

- ホルモン投与実験（生殖・形態・行動への作用）
- サケマス類の採卵・採精・人工授精
- 魚類の性判別
- 食の実学（出荷処理体験、熟成刺身と新鮮刺身の実食、排卵卵イクラ作りなど）

実習要項・応募書式のダウンロード、実習の最新情報、
昨年度の実習内容は以下のHPで確認してください。
北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 食糧基地拠点（実習HP）
<https://www.fsc.hokudai.ac.jp/suisan-kyoten/index.html>



申込締切 : 2024年12月13日（金）必着

申し込みに関する問い合わせ

北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター
事務部学術協力担当
E-mail : kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp

実習内容に関する問い合わせ

北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター
七飯淡水実験所 萩原聖士（担当教員）
E-mail : shagihara@fsc.hokudai.ac.jp

※必ず所属大学の教務関係担当事務を通して申し込んでください。